

# 新冠にまつわるお話しを集めた 新冠百話

## 第八話

### 「松浦武四郎と新冠」(要約文)

松浦武四郎は文化15年(1818年)に伊勢国に生まれ、28才で単身蝦夷に渡り、以後数回来道しました。日誌紀行、地図などにまとめられ、近世の蝦夷地を語る上で、必ず目を通さなければならぬ貴重な資料を残しています。今回は、武四郎が新冠に訪れた史実の一部として、行程を紹介いたします。

時は安政5年(1858年)、武四郎は道内を一巡。門別から新冠に入り、その後えりもへと向う。

○7月6日

厚別川から美宇方面へホンハクツ(葉朽)↓アカン↓モウクルカップ(受乞)↓モトカンベ(東川)↓イツカナイ↓チャラセ↓ヒウ↓メロ↓ブンカウ(太陽)↓タツコプナイ↓ハトイ

○7月7日

リイヒラ↓オイチャヌンベ(里平)↓ウエンテシカニ↓イサラツキ川筋(クチャラオマプ↓ヌバラ↓ナヌニ)

○7月8日

ヒウ↓(山越え)↓ヤムワツカ村(泉)↓ホキヤツツ↓オサナイ

○7月9日

ラウヌフ↓オニセベツ↓アフコサンベ↓フッタフー戻る↓ヲシヤマニ(古岸)

○7月10日

オサマニ↓アクマウ(明和)↓マウニシヨロ(万世)↓アネサル(朝日)↓トキシベツ↓タカイサラ(高江)↓ニイカップ会所

新冠では、以上の行程をたどっています。

今日では歴史、民俗、アイヌ語、地名学などの多方面から多様に研究されている武四郎の記録。彼の名と功績を少しでも知っていたきたいと思うこの頃です。

### ◇お知らせ◇

今年、北海道と名付けられてちょうど150年を迎えています。

郷土資料館では、「北海道」の名付け親である松浦武四郎と新冠をテーマとした講演会を開催します。

○期日 11月18日(日) 午後1時30分〜3時30分

○場所 レ・コード館シアター ○入場料 無料

○講師 北海道博物館 学芸主幹 三浦泰之 氏

○お申込・お問合せ

参加希望の方は郷土資料館まで電話で申込

☎0146-47-2694

※今回の記事は、11月に講演会があるため、百話の話の順番を変更して掲載しております。広報の記事では、武四郎の行程のみ紹介しましたが、講演会では、武四郎の人物像や蝦夷地探検、新冠を調査した詳しい内容、北海道命名の経緯にふれます。興味のある方はぜひ参加してください！



## もしも!のとき、あなたを火災から守るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

(設置後は、月に一度は自主点検を)

消防署新冠支署

火災・救急出動状況		( ) かつこ内は前年同期	
区分	火災件数	救急件数	
10月	0件(0件)	29件(28件)	
30年1~10月	1件(3件)	259件(222件)	
交通事故発生状況		( ) かつこ内は前年同期	
区分	発生件数	死者	傷者
10月	0件(1件)	0人(0人)	0人(1人)
30年1~10月	4件(3件)	0人(0人)	5人(4人)

## 人のうごき

(平成30年10月末現在)

人口 5,577人 (前月比 - 2人)  
 男 2,736人 (前月比 + 2人)  
 女 2,841人 (前月比 - 4人)  
 世帯 2,754世帯 (前月比 + 3世帯)